



山田たかゆき

(自民党)



歯科健診について問う

【質 問】医療的ケア児が法定歯科健診を受けられないケースがある。訪問や個別対応などにより、すべての子どもが等しく健診を受けられる体制づくりを検討すべき。

【区 長】歯科医師会をはじめとする関係機関と連携・協議をしながら、誰もが等しく受けられる乳幼児健康診査をめざし、検討を深めていく。

運動施設の利便性向上を問う

【質 問】区民のスポーツの機会を増やすため、テニスコートの夏季利用時間の延長を検討すべき。

【区 長】8年度は、新河岸庭球場・東板橋庭球場・徳丸ヶ原庭球場では、夏の期間、1時間利用時間の延長を行う。

【質 問】上板橋体育館のトイレについて、施設の利用状況を鑑み、大規模改修を待たず早期に洋式化を進めるべき。

【区 長】今後、緊急性や他の施設との優先順位を考慮しながら、全面洋式化に向けた取組みを進めていく。

学習障がいについて問う

【質 問】M・I・M（多層指導モデル）における2nd・3rdステージに該当する児童への支援を全校で展開していくため、どのように体制整備などを進めていくのか伺う。

【教育長】通常の学級においては、学力向上専門員などの活用により、小集団・個別支援を行う機会を確保している。優れた実践事例を収集し、各

校へ助言していく。

修学旅行費の助成を問う

【質 問】すべての子どもに



平等な学習機会を保障する観点から、全額助成の実現を。

【教育長】引き続き、教育施策における保護者負担のあり方を踏まえながら、制度設計に向けて検討していく。

自転車駐車場について問う

【質 問】志村三丁目駅にある自転車駐車場について、屋根を設置してほしいとの声があるが、見解は。

【区 長】志村三丁目駅周辺では、定期利用のキャンセル待ちが500台以上あることから、収容台数の確保を優先としており、今のところ屋根の設置は検討していない。

※以上のほか、板橋区運営選挙の公平性について質問があった

実正やすゆき



(公明党)



子育て支援について問う

【質 問】本庁舎3階の赤ちゃんの駅の授乳室に、鍵付きの扉を設置したことを評価する。その他の区施設の赤ちゃんの駅も改善すべき。

【区 長】利用状況を踏まえ、施設の大規模改修などの機会を捉え、必要に応じて利便性を進めていく。



本庁舎3階の赤ちゃんの駅

高齢者支援について問う

【質 問】シニアクラブなどへの支援として、地域センターや集会所などに備品保管用のコインロッカーの設置を。

【区 長】設置スペースなど、課題が多く考えられるため直ちに実現することは難しいが、今後の検討課題とする。

【質 問】りんりんGOの自動運転バス導入に向けて、国際興業バスとの協議の拡充や支援策を講じるべき。

【区 長】自動運転の導入にはバス事業者の協力が必要であるため、協議を継続するとともに、支援策について他自治体の事例調査を進めていく。

自転車活用について問う

【質 問】幅広い年齢層を対象とした自転車走行ルールの講習会を開催すべき。

【区 長】一般区民向けの講習会の試行的な開催を検討しており、8年3月に警察官を講師として、自転車走行ルールなどの講義を予定している。

ごみ資源回収について問う

【質 問】カラスなどによる集積所のごみ散乱被害防止策として、ファスナー付きや蓋が閉まる防鳥ネットの導入を。

【区 長】導入には、課題を整理する必要があるため、他自治体の事例を踏まえ、導入の可否について検討していく。

公契約について問う

【質 問】指定管理者制度における指定管理料について、賃金上昇などのコスト変動に柔軟に対応するため、指定期間の中間年だけでなく、毎年見直しの機会を設けるべき。

【区 長】全国的な人件費上昇を踏まえ、必要に応じて見直す対応とした。制度の趣旨の周知徹底を図っていく。

【質 問】過度な価格競争による品質低下などを防ぐため、対象外となっている委託契約にも低入札価格調査制度・最低制限価格制度を導入すべき。

【区 長】両制度の導入に向けた課題整理や条件整備の検討を進めていく。



寺田ひろし

(公明党)



自治体DXの推進を問う

【質 問】行政手続きの100%オンライン化の早期実現を。

【区 長】法令改正が必要ななど、オンライン化できない手続きを除き、申請件数の多いものから取り組む戦略を定め、早期の完全オンライン化に向け施策を展開する。

物価高騰対策について問う

【質 問】中小企業への支援として、経営相談において、AIツールの導入に関する支援が受けられることをホームページに明示すべき。

【区 長】支援を必要とする事業者が適確に情報を得られるよう、事業者のニーズや社会情勢を捉え、最適な支援内容を表示していく。

【質 問】区民生活への支援として、重点支援地方交付金の推奨メニューを活用した区独自の事業展開の検討を。

【区 長】これまでの経緯を踏まえながら、時勢に応じた新たな区独自の施策もあわせて検討を行っている。

防災について問う

【質 問】あいキッズにおいても、自然災害などに対応するBCPの策定が急務と考える。事業者に対し、年内にBCPのひな形を提示すべき。

【教育長】事業者からBCP策定の支援を求められているため、改めて国が作成したB

※以上のほか、道路や公園などの維持管理について質問があった

CPのひな形や他施設の策定事例を、年内にも参考に提示する予定である。

【質 問】避難所のスムーズな受入体制をつくるため、LINEアプリなど、デジタルツールの活用を検討すべき。

【区 長】避難所運営におけるデジタル化は、受付業務の迅速化や避難者情報の共有が可能になることから、導入に向け今後検討を進めていく。

不登校対策と支援を問う

【質 問】不登校児童・生徒の健康診断未受診を把握しているのか。学校医以外の診療所でも受診できることを説明し、周知すべき。

【教育長】学校で定期的に実施する各種健診の未受診者は、不登校などの理由に関わらず各学校で把握している。未受診者は、他校の学校医やその他医療機関における個別健診でも受診でき、その旨を別途通知している。

上板橋駅南口駅前広場の整備について問う

【質 問】迂回路の途中に、「7のひろば」と称する臨時の広場がある。駅前商店全体の活性化を図るため、今後、広場を有効に活用すべき。

【区 長】商店街の方々に活用してもらうことで、にぎわいや人の流れを生み出せる可能性があると認識しており、適切な仕組みづくりに向けて、組合に働きかけていく。

※以上のほか、障がい者支援、平和事業について質問があった



おばた健太郎

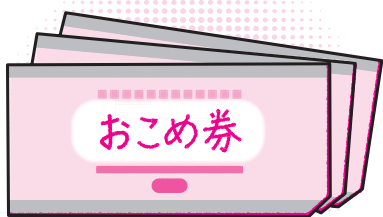
(民主クラブ)



経済対策について問う

【質 問】物価高対策として、おこめ券などの直接給付を行う予定はあるのか。

【区 長】生活支援としての効果は限定的であり、相応の準備期間や事務費を要するため、直接給付に限らない物価高対策の検討を進めている。



メディア・リテラシーを問う

【質 問】区職員のメディア・リテラシーを向上させる必要があると考える。見解は。

【区 長】日々の職務やOTT、研修を積み重ねることで、情報整理や伝達スキルの向上を図っていく。

教育について問う

【質 問】学校運営が校長の資質などに左右されている現状から、校長の権限に対する対策が必要と考える。見解は。

【教育長】学校や保護者、地域が協力して、より良い教育活動を実現できるよう、各学校の学校経営を支援していく。

※以上のほか、歩きスマホ・自転車道路整備について質問があった

【区 長】ホームページの掲載や、認定を取得したマンション管理組合への個別案内など、さらなる注意喚起に取り

中妻じょうた



(民主クラブ)



高島平のまちづくりを問う

【質 問】マネーポストWEBにおいて、高島平駅は「衰

退する駅ワースト1位」という評価を受けた。この汚名を払拭するべく、まちづくりを

(8面に続く)